

画像ミュージアム研究委員会 (委員長：安達文夫、幹事：小町祐史)

委員会の主旨

主として、博物館資料の画像入力、CG・VRや3D表示などの画像技術のミュージアム応用、ならびに博物館の横断検索をはじめとする画像ミュージアム実現のためのコンテンツ流通に関わる技術について論じる。

2010年度活動報告

(1) 第38回年次大会企画セッションの企画

テーマ：文化資源情報のアーカイブと高度検索

期日：2010年6月26日 9:00～11:10

件数：4件

(2) 第9回画像ミュージアム研究会

テーマ：博物館資料とその情報

期日：2011年2月18日 13:10～16:30

場所：常翔学園大阪センター

講演題目：

「歴史DBの検索インタフェース設計に向けた検索語の分析」

小野田賢人，徳永幸生，杉山精： 芝浦工業大学

安達文夫： 国立歴史民俗博物館

「博物館情報探索における到達容易性向上のための資料群分割の効果」

山田 篤，小町祐史，安達文夫

： 京都高度技術研究所，大阪工業大学，国立歴史民俗博物館

「PowerPointを用いた外部機器との連携をとまなう展示用電子コンテンツの作成事例」

鈴木卓治： 国立歴史民俗博物館

「錯視を利用した書体デザインの検討」

村上雅一，小町祐史： 大阪工業大学

参加人数： 7人

(3) 博物館・美術館情報の構造記述SG (DTD-SG)

博物館・美術館の電子化された情報の構造記述等の共通のファシリティの開発を目標とする研究グループの検討会を月1回の頻度で開催した。今年度の活動の成果を第9回画像ミュージアム研究会で発表するとともに、第39回年次大会で発表を予定している。

画像ミュージアム研究委員会

2011年度活動計画

(1) 第39回年次大会企画セッションの企画

テーマ：*****

予定発表件数：4件

(2) 第10回画像ミュージアム研究会の企画

テーマ：***** (予定)

期日：2012年2月**日

予定発表件数：4件

(3) 博物館・美術館情報の構造記述SG (DTD-SG) の開催

テーマ：博物館情報ナビゲーションに向けた情報記述

責任者：安達 文夫

開催日：月1回

博物館情報ナビゲーション

2012年2月

11月~1月

11~1月

11~1月

6/25 AM

1/5 5/6 (2012/5/9)

今9 minor
FAT

2012年5月

10日21日

11~1月

11~1月

2012/5/9

11~1月

11~1月

11~1月

11~1月

11~1月

11~1月

11~1月